

# 地 域 経 済 動 向

平成 26 年 5 月 30 日



内閣府政策統括官  
(経済財政分析担当)

## 目 次

- 1 概況
- 2 分野別の動き
- 3 地域別の動向
  - (1) 北海道
  - (2) 東北
  - (3) 北関東
  - (4) 南関東
  - (5) 東海
  - (6) 北陸
  - (7) 近畿
  - (8) 中国
  - (9) 四国
  - (10) 九州
  - (11) 沖縄
- 4 主要指標
- 5 参考資料

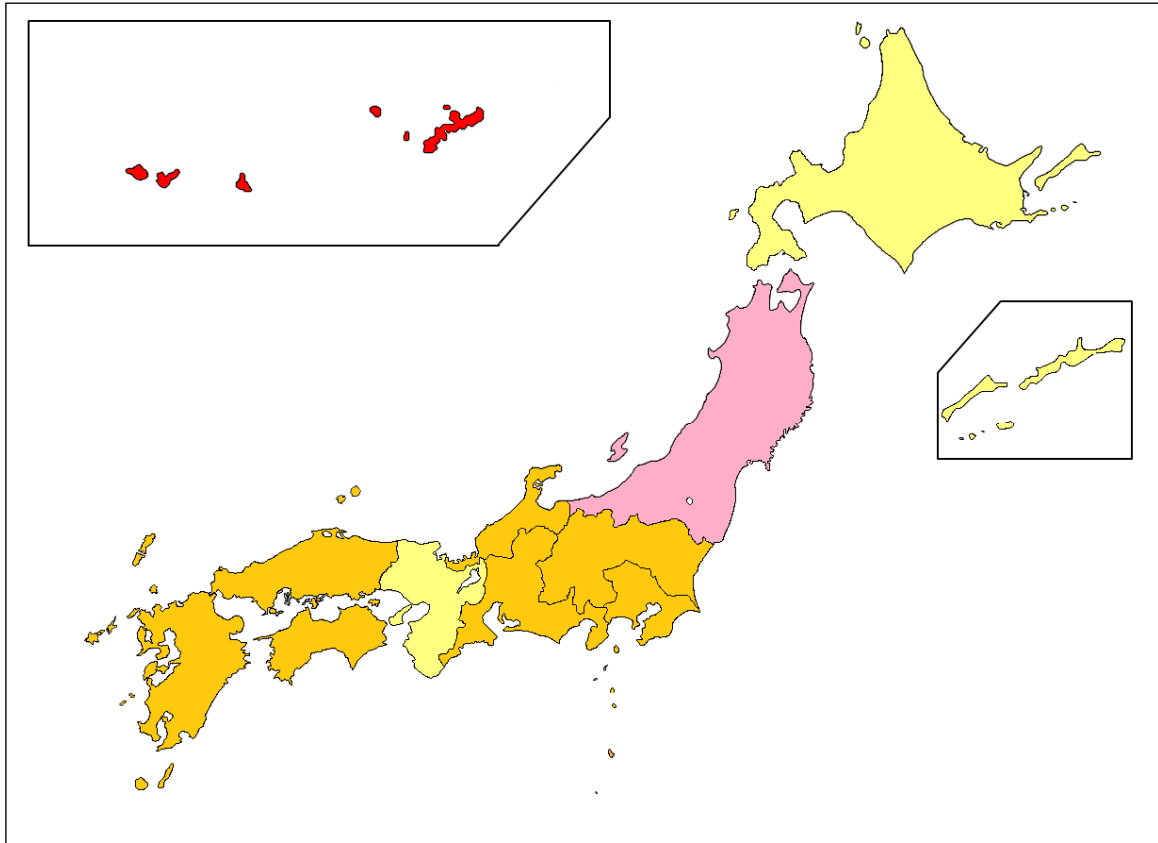
# 1 概況

## (1) 各地域の景況判断

地域別の景況判断（景気の変化方向）は以下のとおり。

- ・北海道地域は、持ち直し基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。
- ・東北地域は、回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。
- ・北関東地域は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。
- ・南関東地域は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。
- ・東海地域は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。
- ・北陸地域は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。
- ・近畿地域は、持ち直し基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。
- ・中国地域は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。
- ・四国地域は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。
- ・九州地域は、緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。
- ・沖縄地域は、基調として着実に回復しているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる。

先行きについては、当面、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により弱さが残るものの、次第にその影響が薄れ、各種政策の効果が発現するなかで、全体として緩やかに回復していくことが期待される。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっている。



- ・基調として着実に回復しているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる - 沖縄
- ・回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる - 東北
- ・緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる - 北関東、南関東、東海、北陸、中国、四国、九州
- ・持ち直し基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる - 北海道、近畿

(注) 上図は、景気の変化方向の記述（緩やかに回復している、持ち直している等）に基づき、分類・色分けしている。

( 2 ) 各地域の景況判断と主要変更点

		北海道	東北	北関東	南関東	東海
景況判断	2月 (前回)	持ち直している	回復している	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	回復している
	5月 (今回)	持ち直し基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる	回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる	緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる	緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる	緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる
		↓	↓	↓	↓	↓
鉱工業生産 (沖縄は観光)	2月	持ち直している	増加している	緩やかに増加している		緩やかに増加している
	5月	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ弱含んでいる	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ弱含んでいる	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ横ばいとなっている	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ弱含んでいる	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ弱含んでいる
個人消費	2月	緩やかに持ち直している	増加している	持ち直している	緩やかな増加傾向にある	堅調に増加している
	5月	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きとなっている	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きとなっている	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きとなっている	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱めの動きがみられる	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きとなっている
雇用情勢	2月	着実に改善している	着実に改善している	改善している	着実に改善している	着実に改善している
	5月	着実に改善している	着実に改善している	着実に改善している	着実に改善している	着実に改善している

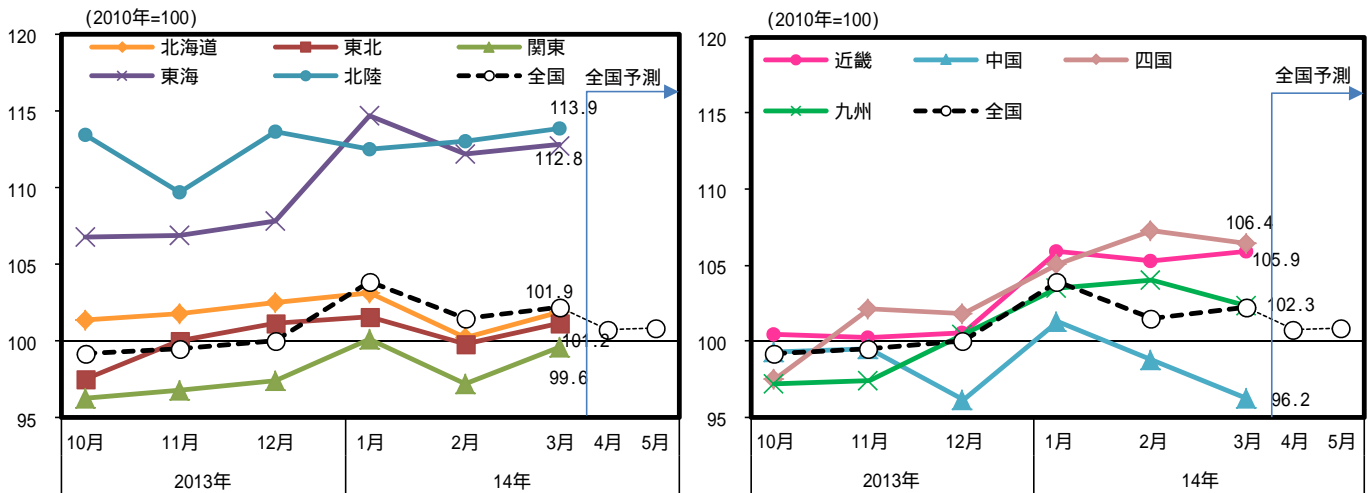
(注) は上方に判断を変更、 は変更なし、 は下方に判断を変更。  
 なお、各種統計のみならずヒアリング等を加味して足元までの判断を行っている。

北 陸	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
緩やかに回復している	持ち直している	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある	着実に回復している
緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる	持ち直し基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる	緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる	緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる	緩やかな回復基調が続いているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる	基調として着実に回復しているが、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きもみられる
↓	↓	↓	↓	↓	↓
緩やかに増加している	緩やかに持ち直している	持ち直している	持ち直している	緩やかに増加している	堅調に増加している
消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ弱含んでいる	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ弱含んでいる	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ弱含んでいる	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあって、このところ弱含んでいる	緩やかに増加している	堅調に増加している
緩やかに増加している	持ち直している	持ち直している	持ち直している	緩やかに増加している	堅調に増加している
消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きとなっている	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱めの動きがみられる	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きとなっている	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きとなっている	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動きとなっている	消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱めの動きがみられる
着実に改善している	着実に改善している	着実に改善している	着実に改善している	改善の動きがみられる	厳しい状況にあるものの、着実に改善している
着実に改善している	着実に改善している	着実に改善している	着実に改善している	改善している	厳しい状況にあるものの、着実に改善している

## 2 分野別の動き

<生産>多くの地域で、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響もあり、このところ弱含み  
 鉱工業生産(季節調整値)について、2014年1～3月期の動きをみると、四国(前期比5.8)、  
 東海(同5.6)、近畿(同5.3)等で前期比プラスとなる一方、北海道(同0.1)では前期比マ  
 イナスとなった。消費税率引上げに伴う駆け込み需要や外需等を反映して輸送機械やはん用機械、  
 電子部品・デバイスの増加がみられるが、足元では弱い動きがみられるものもある(図表1)。  
 4月以降は、全国値の先行きは、4月1.4(前月比)、5月0.1(同)と見込まれている(図  
 表1)。また、地域別の製造業の景況感をみると、駆け込み需要の反動減の影響もあり、4月は多  
 くの地域で低下しており、弱含んでいる(図表2)。

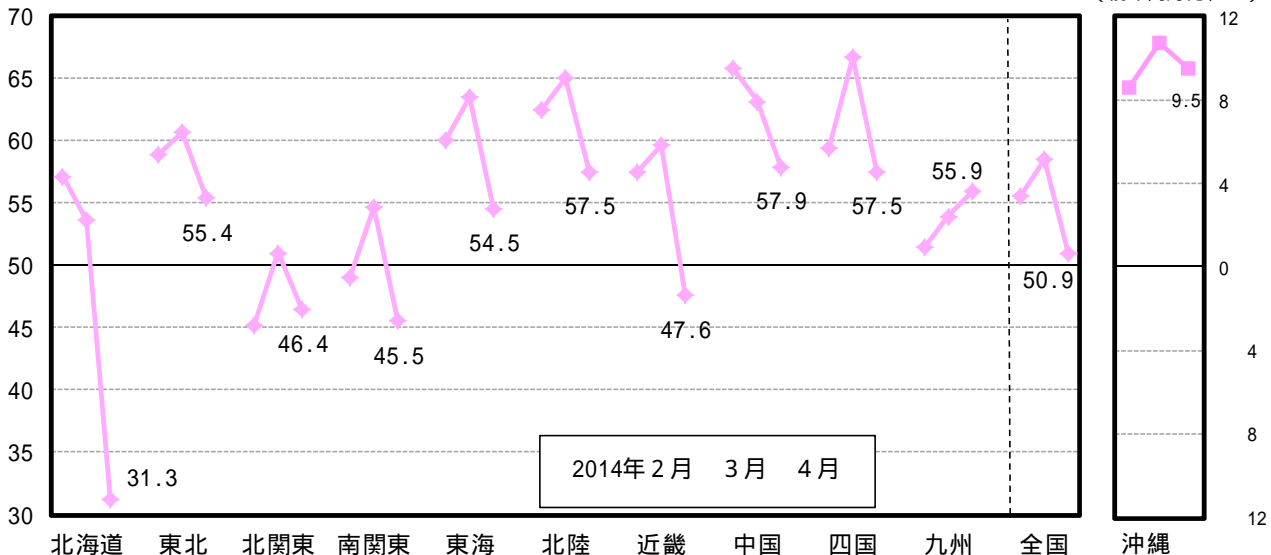
図表1 鉱工業生産指数(季節調整値)の推移



(D I)

図表2 景気ウォッチャー水準D I (製造業)「良い - 悪い」

(観光客数)  
(前年同月比、%)



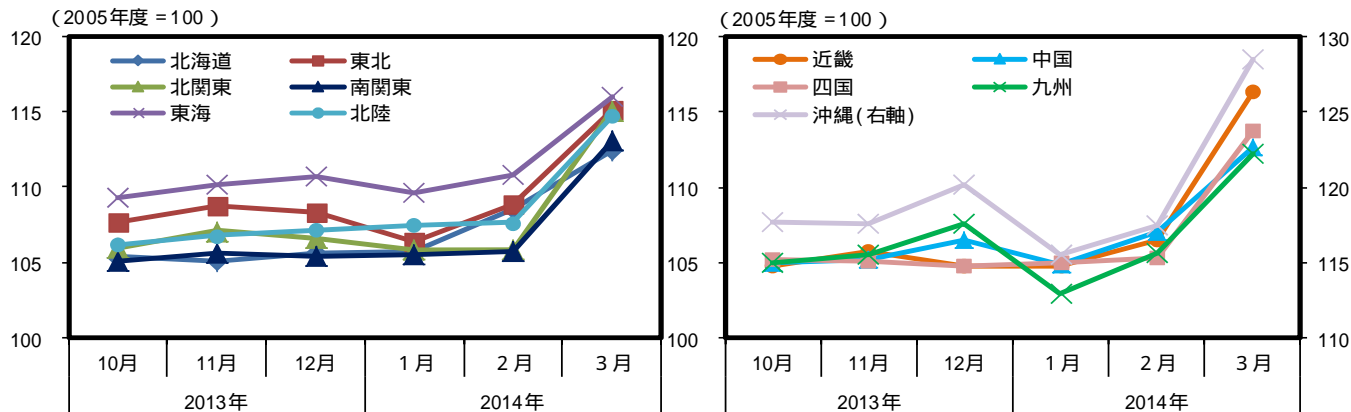
(備考) 図表1：各経済産業局、中部経済産業局・ガス事業北陸支局「鉱工業生産動向」により作成。平成22年基準、季節調整値。  
 全国予測4、5月の数値は、製造工業生産予測調査による。

図表2：内閣府「景気ウォッチャー調査」により作成。現状水準判断の製造業のD Iの推移。  
 なお、本D Iはサンプル数が少ないために、幅を持って解釈する必要がある。  
 沖縄は沖縄県観光政策課「入域観光客統計概況」より作成(原数値、前年比)。

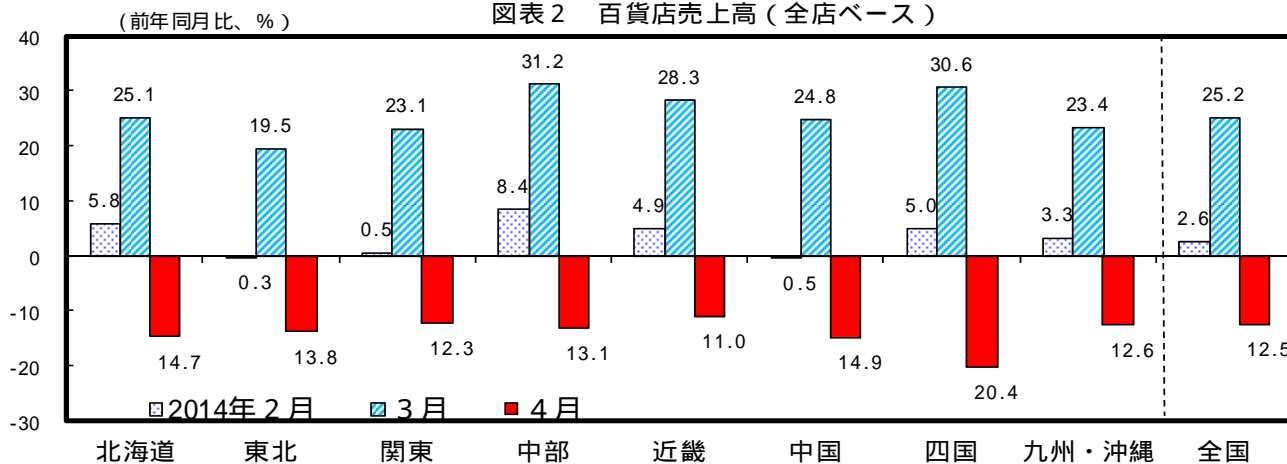
<消費>多くの地域で、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動により、このところ弱い動き  
消費について、2014年1～3月期の地域別消費総合指数（季節調整値）をみると、全地域において前期比プラスとなり、近畿（前期比3.9）、北海道（同3.4）、北陸（同3.0）等となった。駆け込み需要等による高額商品や日用品等の売上が好調であったこと等を背景に、大型小売店やその他小売りは全地域で増加した（図表1）。

4月以降は百貨店や乗用車販売店、家電量販店等においては駆け込み需要の反動がみられる。サービスにおいては、旅行は足元で弱さがみられるが、外食は底堅く推移するなど、業種によるばらつきがみられる（図表2、図表3及び内閣府調査による）。

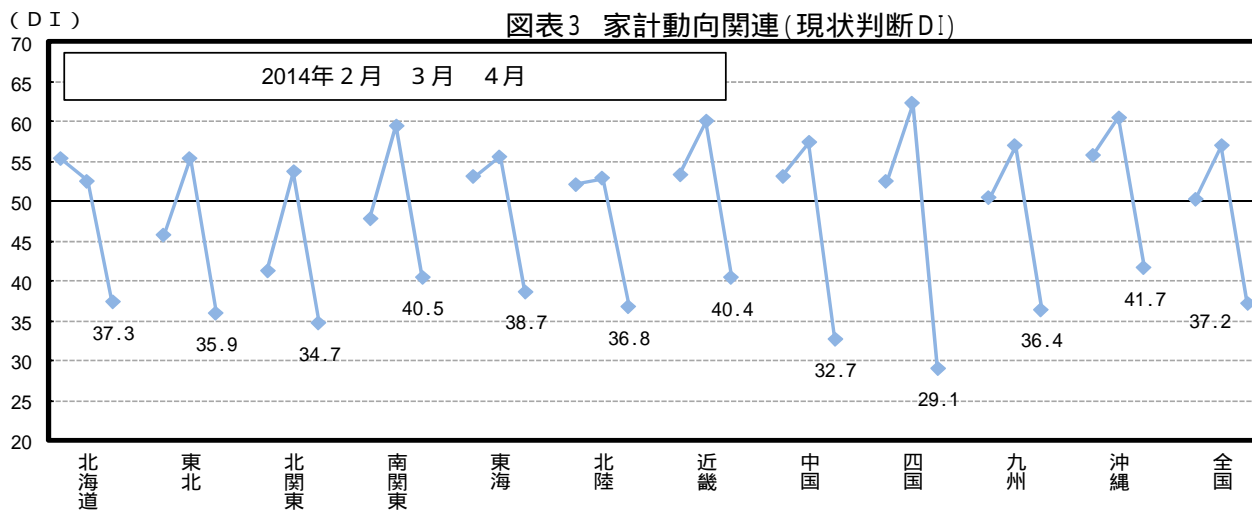
図表1 地域別消費総合指数 季節調整値の推移



図表2 百貨店売上高 (全店ベース)



図表3 家計動向関連 (現状判断DI)



(備考) 図表1： 内閣府「地域別支出総合指数（RDEI）」より作成。季節調整値。  
図表2： 日本百貨店協会「全国百貨店売上高概況」より作成。  
図表3： 内閣府「景気ウォッチャー調査」より作成。家計動向関連の現状判断DI。

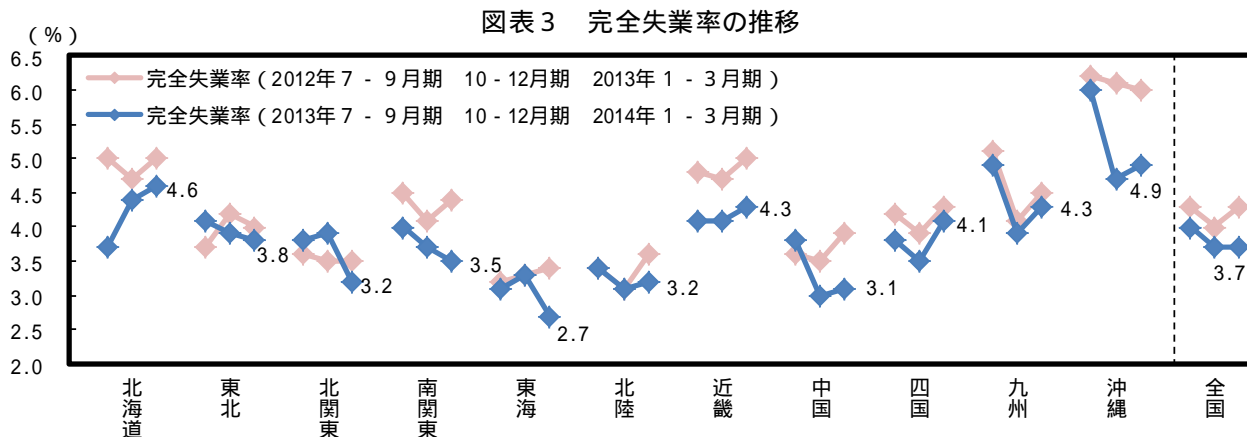
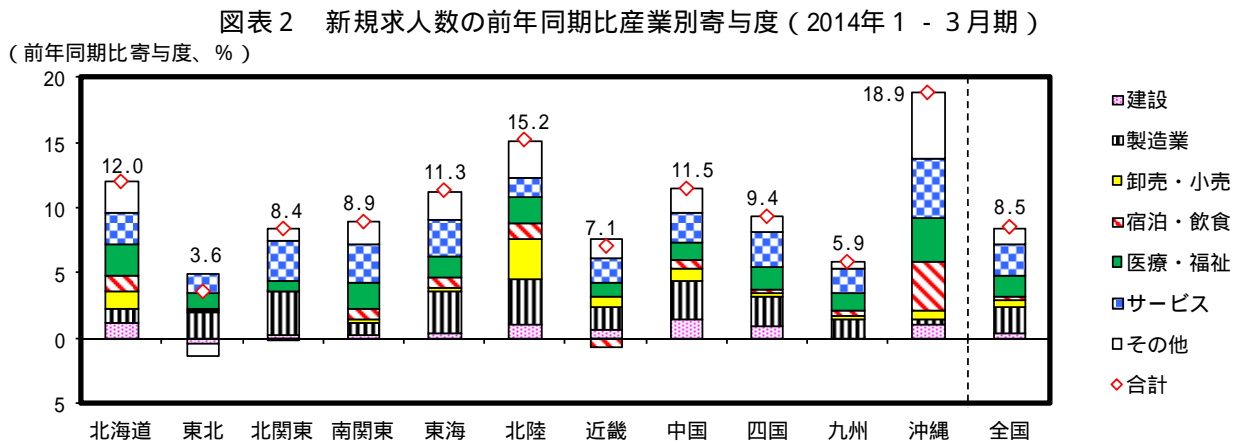
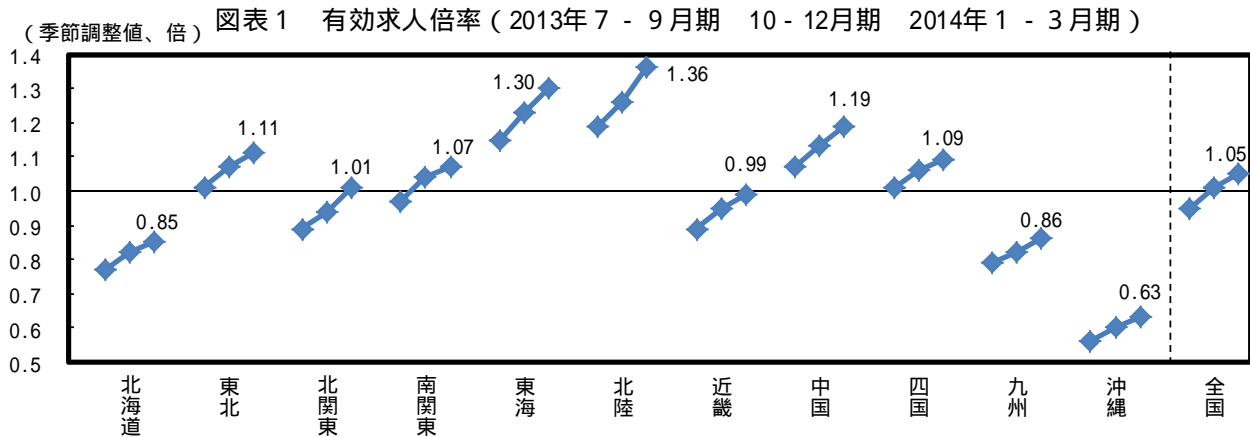


<雇用> 多くの地域で着実に改善

雇用情勢について、2014年1～3月期の有効求人倍率（季節調整値）をみると、北陸（1.26 1.36）東海（1.23 1.30）中国（1.13 1.19）をはじめ全地域で上昇した（図表1）。

新規求人数について、地域別にみた業種別寄与度をみると、サービス業、製造業、医療・福祉、卸売・小売を中心に全地域で増加した（図表2）。

失業率をみると、沖縄（前年同期差 1.1）南関東（同 0.9）中国（同 0.8）東海及び近畿（同 0.7）等、全地域で低下した。（図表3）



（出所）図表1：厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成。

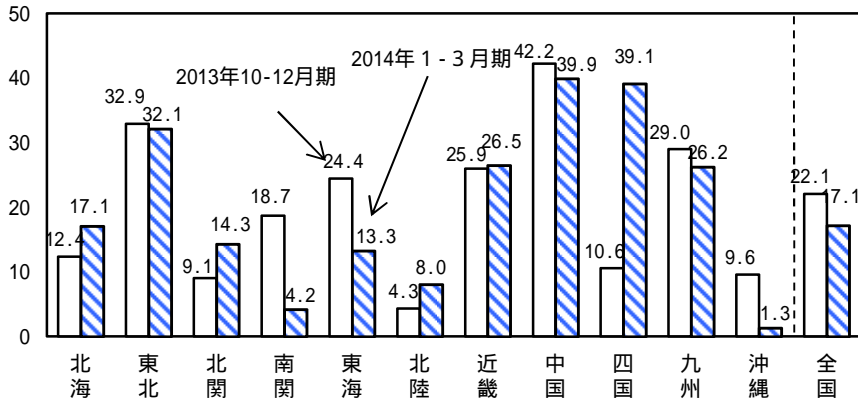
図表2：厚生労働省提供データより作成。

図表3：総務省「労働力調査」より作成。沖縄は沖縄県「労働力調査」より算出。

## その他の指標の動き

### 民間非居住用建設工事費

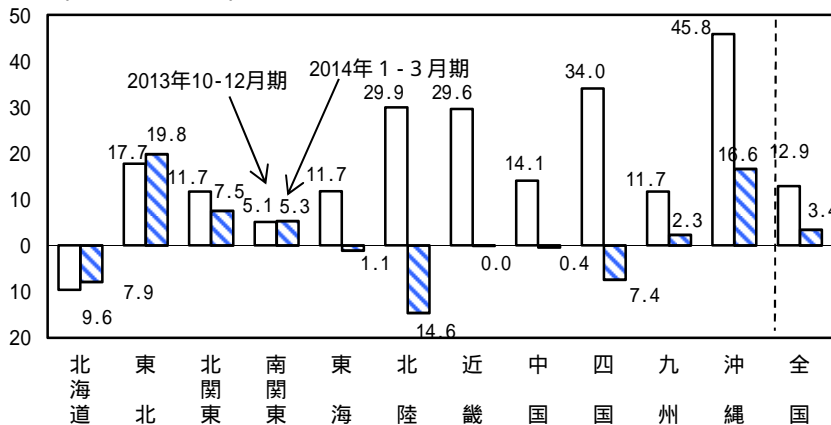
(前年同期比、%)



(備考) 国土交通省「建設統計月報」の着工ベースのデータを平均工期により按分し、出来高ベースに変換して使用。

### 新設住宅着工戸数

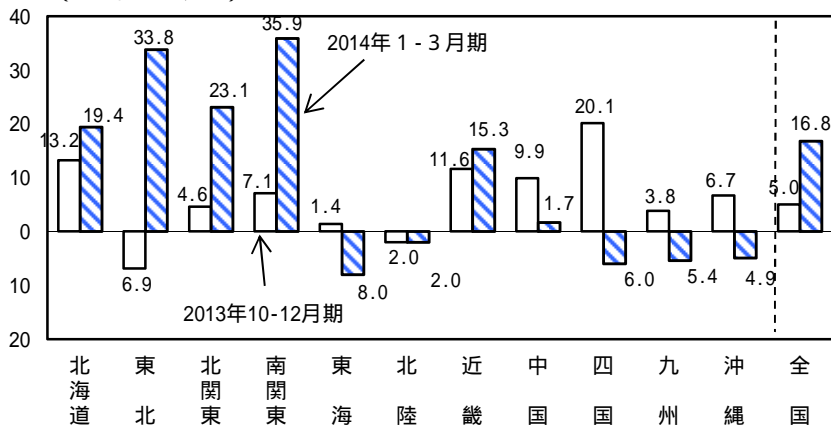
(前年同期比、%)



(備考) 国土交通省「建築着工統計」により作成。

### 公共工事請負金額

(前年同期比、%)



(備考) 北海道建設業信用保証株式会社、東日本建設業保証株式会社、西日本建設業保証株式会社「公共工事前払金保証統計」により作成。